

12/5 木曜

## 人権侵犯認定「法的拘束力ない」

自民党の杉田水脈衆院議員は2日までに、アイヌ事業関係者が不正に補助金の交付を受けているかのように中傷した自身のインターネット番組での発言のユーチューブ動画をX（旧ツイッター）に投稿しました。レイシズム（人種差別）に基づく差別的言動を無反省に繰り返したもので

## 自民・杉田水脈議員 差別発言 また投稿

杉田氏は動画で、「法務局による人権侵犯認定は法的犯」にあたるとそれ認定拘束力を持たない。行政処分でもない」と開き直り、「何らかの利権があり、補助金を

もらっている」「過去にヘイト本を書いたいたる国会議員を辞職しないといけないのをやまってきた発言について

法務局は10月に、杉田氏のアイヌの人たちなどを侮辱したプロクへの投稿が「人権侵犯」にあたるとそれ認定しました。国の機関から人権を侵したと指摘された事態は、国会議員としての資質に

補助金助成事業の適正な事業執行が行われ、不正経理はない」と認識している」と述べており、杉田氏の発言が虚偽であることは明らかです。

どうもが岸田文雄首相（自民総裁）は11月27日の参院予算委員会で、杉田氏が繰り返してきた差別発言について「コメントする」とは控えめじと述べ、「内閣官房アイヌ総合政策室の担当者は11月15日の国対ヒアリングで「現在は財団のも厳しい問われます。

札幌法務局は11月に、大阪